



2010年2月26日  
ユニゾン・キャピタル株式会社

株式会社エムケーキャピタルマネージメントとの資本業務提携について

本日、当社がアドバイザー等を務める投資ファンド（Unison Capital Partners III, L.P.等）が出資する Unison Capital I, L.P.等（以下「ユニゾン」）は、株式会社エムケーキャピタルマネージメント（以下「エムケーキャピタル」、東証マザーズ 証券コード 2478）と、資本業務提携契約（以下「本提携」）を締結しましたのでお知らせいたします。

エムケーキャピタルは、金融と不動産に向かう多種多様なキャピタルをマネージメントする「金融不動産キャピタルマネージメント会社」として、2001年の創業以来持続的に成長を実現してきました。市場環境が大きく変化する中においても、運用管理、投資家対応、オペレーション、内部統制等あらゆる面で高い能力を持つ、国内有数のリスクキャピタルの受け皿を目指して、更なる事業発展に取り組んでいます。

ユニゾンは、エムケーキャピタルとの協議を通じて、市場環境および事業機会に対する認識を共有するとともに、その戦略および成長性を高く評価しております。今後は、成長資金を提供するとともに、あらゆる側面から、経営基盤の強化、企業価値・株主価値の向上を目指し、最大限の支援を行っていく所存です。その具体的な内容については、本日、エムケーキャピタルが発表した「資本業務提携、第三者割当による新株式発行、中期経営計画の策定並びに主要株主、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご参照下さい。

本提携に基づき、ユニゾンは総額 25 億円を出資し、エムケーキャピタルの普通株式 96,154 株を新株式発行による第三者割当により取得することで、エムケーキャピタルの発行済株式の 61.3%を保有する株主となる予定です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

広報担当 電話:03-3511-3900 mail:[pr@unisoncap.com](mailto:pr@unisoncap.com)

#### ユニゾン・キャピタル・グループについて

ユニゾン・キャピタル・グループは、日本におけるバイアウト投資のパイオニアです。1998年の設立以来、一貫して投資先企業の価値を長期的に高めるための戦略を立案、その実行を強力にサポートしてきました。これまでに14件、企業価値ベース累計で合計約7,000億円に上る投資を実行した実績があります。1号ファンド(1999年～2007年)、2号ファンド(2004年～)、2号共同投資ファンド(2007年～)、3号ファンド(2008年～)と、あわせて約2,500億円超の運用資金を擁し、積極的に投資活動を行っています。